

## 学会記事

### 【13巻3号（オンライン版）発行のお知らせ】

J-Stage 上 ([https://www.jstage.jst.go.jp/browse/jags/13/3/\\_contents/-char/ja](https://www.jstage.jst.go.jp/browse/jags/13/3/_contents/-char/ja)) に、下記の特集号が公開されています。

#### 特集「地域活性化におけるエスニック資源の活用」

山下清海. 2020. 地域活性化におけるエスニック資源の活用に関する研究の意義－特集号の趣旨－

矢ヶ崎典隆. 2020. ロサンゼルス大都市圏におけるエスニックタウンとエスニック資源の活用

大石太郎. 2020. カナダ, 沿海諸州におけるアカディアンの文化遺産を活用した地域活性化－ノートルダム・ドゥ・ラソンプション大聖堂の史跡指定を中心に－

根田克彦. 2020. ロンドン, タワーハムレッツにおけるブリックレーン商業集積地とタウンセンター政策

石井久生. 2020. 文化の祝祭にみるエスニック資源と地域活性化－スペイン・バスク州ドゥランゴにおけるブックフェアの事例－

加賀美雅弘. 2020. オーストリアにおけるロマのエスニック資源活用の可能性

福本 拓. 2020. 韓流ブーム下での大阪・生野コリアタウンの変容－エスニック・タウンの価値と地域活性化－

山下清海. 2020. 日本における地域活性化におけるエスニック資源の活用要件－中華街構想の問題点と横浜中華街の実践例を通して－

山下清海. 2020. 地域活性化におけるエスニック資源の活用－特集号の総括にかえて－

### 【地理空間学会会則】

地理空間学会ホームページをご参照ください。

URL : <http://jags.ne.jp/>

### 【編集委員会からのお知らせ】

2020年10月～2021年3月末：未受理原稿および左記期間に投稿された6本の原稿について、閲読結果をもとに検討し、これらのうち「リサーチ・ペーパー」3編、「地理資料」1編を受理した。

### 【次号以降の投稿について】

第14巻2号は、2021年12月20日の発行を予定しております。第14巻2号の原稿については随時受け付けておりますが、第14巻2号に掲載されるには、2021年9月末までに受理が出ている必要があります。内容は最新の論争から時事性、トピック性の高いテーマ、丹念な調査に基づく活きのよい事例研究まで幅広く受け付けております。会員皆様の活発な寄稿をお待ちしております。

本学会の活動を幅広く認知してもらうために、会員の皆様の大学研究室や大学・高校の図書館におきま

して、会誌『地理空間』の定期購読を是非ご検討のほどお願いいたします。ご購入いただける場合には、編集委員会 (geospace@geoenv.tsukuba.ac.jp) までお知らせください。

### 【オンライン版（電子版）の3号の刊行について】

2016年度総会において、現行の年2号の紙媒体での印刷・発行に加え、オンライン版（電子版）の3号（年度末発行）を新たに発行することが決まり、すでに9巻3号（2017年3月）～13巻3号（2021年3月）を刊行しました (<http://jags.ne.jp/publications>)。オンライン版（電子版）の3号の概要は以下の通りです。

- ・シンポジウム報告を含む特集論文は、各巻3号に掲載する。
- ・特集論文の企画代表者は学会員に限る。ただし、各論文の著者については、会員か非会員かは問わない。
- ・特集論文の企画は、毎年度9月末日までに企画代表者が事務局（編集委員会）へ申し出る。
- ・企画代表者は、編集委員会にゲストエディターとして加わり、当該特集論文の査読・編集に携わる。
- ・特集論文の掲載・発行にかかる実費相当額は、企画代表者（または論文の著者）が負担する。実費相当額については、企画提出前に、個別に事務局へ相談する。
- ・各巻3号は、発行後速やかに J-Stage 上 (<https://www.jstage.jst.go.jp/browse/jags/-char/ja>) で公開する。紙媒体の1, 2号は、次号発行時に学会 HP で公開する。すなわち、各巻1号は2号発行時、2号は3号発行時に学会 HP で公開する。
- ・3号の印刷物（有償）を希望する会員は、個別に事務局へ相談する。

### 【投稿規程 & 執筆要項】

地理空間学会ホームページをご参照ください。

URL : <http://jags.ne.jp/>

### 【新入会員】（2020年12月2日～2021年5月20日）

王 会一（筑波大・院）

大沼勇斗（筑波大・院）

岡田晃輝（筑波大・院）

柿沼由樹（筑波大・院）

河原昂平（筑波大・院）

清水友輝（筑波大・院）

富田裕也（筑波大・院）

中村瑞歩（筑波大・院）

吉野広人（筑波大・院）

松井 茜（筑波大・院）

宮崎勇利（早稲田大・院）

Mao Yaqing（筑波大・院）

（会員数：374名，2021年5月20日現在）